

# 多様性が認められる時代の



# 新しい男性の生き方

いまの日本社会は、男性が「生きづらい」社会だと言われています。なぜ、男性は悩みを抱えてしまっているのでしょうか？そんな疑問に答えてくれる学問が男性学です。男性学を研究する社会学者の田中俊之さんと一緒に考えてみましょう。男性はもちろん、女性の方の参加もお待ちしています。

【日時】3月7日（土）13：30～15：30

【会場】新潟県女性センター 女性団体交流室2  
（新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニソンプラザ2階）

【講師】田中俊之さん（武蔵大学社会学部助教）

★プロフィール★ 1975年、東京都生まれ。学習院大学「身体表彰文化学」プロジェクトPD研究員、武蔵大学・学習院大学・東京女子大学等非常勤講師を経て2013年より武蔵大学社会学部助教。博士（社会学）。社会学・男性学・キャリア教育論を主な研究分野とする。武蔵大学学生授業アンケートによる授業評価ナンバー1 教員。単著『男性学の新展開』（青弓社）、共著『揺らぐ性／変わる医療』（明石書店）など著書多数。



【対象】テーマに関心ある成人男女60人（申込先着順）

【参加費】500円（当財団賛助会員は無料）

【申込方法】電話・ファックス・メールでお名前・連絡先（住所・電話番号・ファックス）・保育の有無を下記までお知らせください。また、当財団ホームページの「お申込みフォーム」もご利用いただけます。

【一時保育】生後6か月以上未就学児まで。保育定員：10人（先着順）。

保育協力費は、子ども1人1回200円。保育申込締切：2月21日（土）

【申込み／問合せ先】公益財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニソンプラザ2階／新潟県女性センター

電話：025-285-6610 ファックス：025-285-6630 ホームページ：http://www.npwf.jp